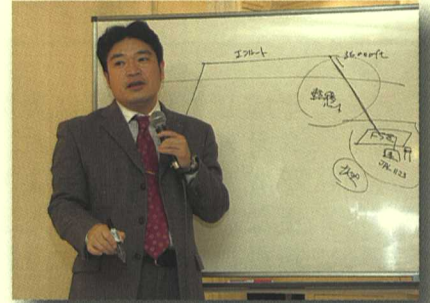


今回は富士山静岡空港株式会社取締役の森下登志美氏をお迎えし、お話しを伺いました。「富士山静岡空港」は、日本で国際定期便が飛ぶ、初めての地方空港です。開港まで早いもので、あと3ヶ月足らずとなりました。私たちはこれまで夢と思われていた、地元の「富士山静岡空港」の実現を喜ぶとともに、この空港の発展を願い、内外にその必要性をアピールしていくことが大切だと思います。今後とも当協会の皆さまをはじめ、たくさんの人たちに「富士山静岡空港」発の旅行を企画し、楽しんでいただけるよう、一地元市民としても願っております。



開港日 平成21年6月4日(木)
 運営 富士山静岡空港株式会社(地元の大手企業6社)が運営
 位置 牧之原市と島田市にまたがる牧之原台地
 施設 滑走路と管制塔、3階建ての旅客ターミナル、2000台収容の無料駐車場
 ターミナルビルの構成 1F:チェックインカウンター・ロビー
 2F:出発ロビー・搭乗待合室・免税店
 3F:富士山・南アルプス・駿河湾を一望できる展望デッキ
 レストラン・売店・銀行ATM・コンビニetc.
 情報発信スペース 1F:総合案内所 / 2F:呈茶コーナー、自然・産業紹介コーナー
 空港の分類 第一種・第二種・第三種のうち、第三種になる。
 ちなみに、第一種は、国際空港(セントレア・成田etc.)
 第三種は、小規模の地方空港(岡山空港・静岡空港etc.)
 定期路線 国内6路線(新千歳、福岡、沖縄、小松、熊本、鹿児島)、海外2路線(ソウル・上海)
 チャーター便(台湾・香港・マカオ・スイス)



新年懇親会

交流委員長 小林實

今年の新年会は1月23日クーポール会館で、事業委員会と合同開催されました。第一部では事業委員会が主催して、富士山静岡空港株式会社取締役森下登志美様にお話しを頂きました。空港設備としては第三種空港に属すようです。空港ターミナルビルは三階建て、建物中央に位置する展望台は、富士山に向かって開かれています。1階到着ロビーには、ヤマザキのコンビニ、2階出発ロビーには、物販店が、3階の展望ロビーには、レストランとして魚河岸寿司が入るようです。プランナー協会もこの空港を利用して国内・国外に研修旅行に行けたら良いなと思いながらお話しを聞いていました。立木問題はお話しにはありませんでした



第二部はわれら交流委員会主催の懇親会です。乾杯のあとおいしい食事がすすみました。ここで恒例のジャンケンゲーム大会です。われら(と、言っても交流委員会会員ではありません)アイプラン工房・青木さんの迷司会にてゲームが進み、森下様にも景品が当たりました。締めも挨拶も済み、楽しい懇親会も無事終わりました。出席の皆様、ご協力ありがとうございました。

塗り壁勉強会に参加して

東條和子

賛助会員の(株)マドヤさんによる、健康塗り壁[テラデコール]の勉強会が10月3日開かれました。初めに特徴や効用、また一番の関心事であるコスト等の説明を受け、いよいよ実演です。マドヤさんの担当の方は、軽々と塗っていかれるので、アラ、割と楽なんだ・などと見ていたら大間違い。「実際塗ってみましょう」と言われて、図々しくトライさせて頂くとえっ!?思いのほかコテの動きが重く、滑らかな動きなどできません。先にチャレンジして、お上手に塗っていた井上会長が、その道のプロのように思えました。でも一般の塗り壁に比べ素人でも塗りやすいというご説明もあり、いかに私がダメか、痛感させられました。塗り壁の良さは、よく知っているつもりですが、改めてその柔らかな環境を作ることのできる素材の良さを実感しました。何事も経験ですね。有意義な企画、ありがとうございました。

